



Daiwa House®
Group

2022年10月3日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井 敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

■中国江蘇省常州市において当社3カ所目の大規模分譲マンション開発プロジェクト
「玖越花苑（グレース・レジデンス）」販売開始

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井 敬一）は、中華人民共和国（以下、中国）江蘇省常州市において3カ所目となる大規模分譲マンションプロジェクト「玖越花苑（グレース・レジデンス：敷地面積約75,000㎡、15棟、総戸数967戸、2024年12月竣工予定）」を2022年10月4日より販売を開始します。

なお、開発にあたり、当プロジェクトの開発会社「玖心（常州）房地產開発有限公司」を2021年1月14日に設立しています。



【「玖越花苑（グレース・レジデンス）」外観イメージ】

当社は、1983年より中国への住宅の輸出や建築を始め、2006年からは、江蘇省を中心に分譲マンションを開発（計7件、総販売戸数8,230戸）してきました。常州市においては、「龍州伊都（グレース・レジデンス）」（2017年竣工、総販売戸数1,178戸）、「琅越龍洲（グレース・レジデンス）」（2022年竣工、総販売戸数636戸）を販売。お客さまからは、当社の品質やアフターサービス、物件管理について大変ご好評いただき、いずれも竣工前に完売しました。

そしてこのたび、当社の分譲マンションがご好評いただいていることに加え、中国での事業をさらに拡大するため、常州市において3カ所目となる大規模分譲マンションプロジェクトを開始し「玖越花苑（グレース・レジデンス）」を販売することとなりました。

当プロジェクトは、徒歩圏内に大型商業施設があることに加え、地下鉄駅まで徒歩11分と、生活利便施設が充実しているエリアに位置しています。また、SDGsをコンセプトに開発し、内装は高品質の日本クオリティーとしました。

●ポイント

1. 徒歩圏内に生活利便施設が充実している好立地
2. SDGsをコンセプトに開発する大規模分譲マンションプロジェクト
3. 日本クオリティーの高品質な内装付きで販売

1. 徒歩圏内に生活利便施設が充実している好立地

「玖越花苑（グレース・レジデンス）」は、地下鉄 2 号線「三角場駅」と「紫雲駅」まで徒歩 11 分、常州市のターミナル駅「常州駅」まで約 2.6km と、公共交通機関へのアクセスが便利な場所に位置しています。

また、日系テナントなども入る大型ショッピングセンター「天寧吾悦広場」まで約 1.2km、中国の重点保護寺院「天寧寺」や大型公園「紅梅公園」（1.8km）なども近隣に点在しています。あわせて、隣接地には、幼稚園・小学校・中学校が 2025 年に開校予定で、徒歩圏内に生活利便施設が充実している好立地です。

2. SDGs をコンセプトとした大規模分譲マンションプロジェクト

「玖越花苑（グレース・レジデンス）」は、持続可能な社会を実現するため、SDGs をコンセプトとした大規模分譲マンションプロジェクトです。

（1）すべての人に健康と福祉を（目標 3）

- ・当プロジェクトの敷地内に、フィットネス広場や多目的広場、公開空地进行を計画。
- ・壁紙や床材に抗菌加工を施し、非接触キーや人感センサー付きスイッチなど、衛生面に配慮したアイテムを導入。



（2）エネルギーをみんなにそしてクリーンに（目標 7）

- ・建物の屋上に太陽熱温水器を設置し、住戸内は全て LED 照明を採用することで、エネルギーを効率的に使用。
- ・駐車区画に EV 充電設備の設置。



（3）住み続けられるまちづくりを（目標 11）

- ・共用部に非常用発電機を設置し、災害時の予備電源として使用可能。
- ・IoT による住宅設備のコントロールが可能。



（4）陸の豊かさを守ろう（目標 15）

- ・生物多様性に配慮し、敷地緑化率 35%の計画。



3. 日本クオリティーの高品質な内装付きで販売

中国では、分譲マンションにおいてスケルトン販売^{*}が一般的ですが、「玖越花苑（グレース・レジデンス）」では、中国でも近年増えている内装付きで全戸販売します。

昨今、お客さまの住まいにおける衛生意識が高まっていることを受け、内装は日系企業の建材や設備を中心に採用するとともに、抗菌加工を施した壁紙や床材を採用しています。また、整理収納アドバイザー西口理恵子氏監修による収納空間を取り入れ、ご入居者が快適に過ごしていただける住まい方を提案するなど、高品質で資産価値の高い分譲マンションを提供します。

また、当社グループの不動産管理会社「大和宝業（江蘇）物業管理有限公司」が、日本や中国で当社が培ってきたノウハウや経験を活かし、ご入居者が安全・安心で快適に生活できるような物件管理業務を行う予定です。

※. 専有部の内装・住宅設備を除いて販売する方式。



【多目的広場】



【フィットネス広場】



【ガーデンテラス】



【アスリートフィールド】

■ 物件概要

| | |
|---------|---|
| 名 称 | 「 ^{キョウエツカエン} 玖越花苑（グレース・レジデンス）」 |
| 所 在 地 | 中華人民共和国江蘇省常州市天寧区 |
| 交 通 | 常州地下鉄 2 号線「三角場駅」、「紫雲駅」より徒歩 11 分 |
| 総 戸 数 | 967 戸 |
| 敷地面積 | 74,964 m ² (22,676 坪) |
| 総延床面積 | 164,920.80 m ² (49,888.54 坪) |
| 住戸総延床面積 | 159,378.06 m ² (48,211.86 坪) |
| 駐 車 場 | 1,631 台 |
| 構 造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 販売価格 | 約 400 万元～約 800 万元 / (日本円) 約 7,200 万円～約 1 億 4,400 万円 |
| 総事業費 | 約 720 億円 |
| 建物用途 | 分譲マンション：15棟（967戸） （地上25階建て8棟・22階建て1棟・13階建て2棟・12階建て1棟・11階建て3棟） |
| 主な共用施設 | 多目的広場、フィットネス広場、ガーデンテラス・アスリートフィールド等 |
| 事業主 | 玖心（常州）房地產開發有限公司（所在地：中華人民共和国江蘇省常州市） 董事長 片岡 幸和 |
| 出資比率 | 大和ハウス工業株式会社 49.0% 大和房屋（常州）房地產開發有限公司 51.0% （大和ハウス工業 100%出資子会社） |

| | |
|------------|--|
| 設計 | 上海聯創設計集團有限公司 |
| 施工 | 江蘇成章建設集團有限公司 |
| 一戸あたりの住居面積 | 149 m ² (588 戸)、171 m ² (152 戸)、199 m ² (150 戸)、229 m ² (77 戸) |
| 着工 | 2021 年 10 月 1 日 |
| 販売開始 | 2022 年 10 月 4 日 |
| 竣工予定 | 2024 年 12 月 |
| 引き渡し開始予定 | 2025 年 1 月 |

以 上



大和ハウス工業は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

| | | |
|---|------------------------------|---|
|  | <p>エコ・ファースト企業 環境大臣認定</p> | <p>私たちは、“未来を見据えた自主的な環境行動によって、 常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい”との</p> |
| | <p>We Build ECO</p> | <p>思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や</p> |
| | <p>Daiwa House Group</p> | <p>資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。</p> |

| | | |
|---------|----------|--------------|
| お問い合わせ先 | | |
| 広報企画部 | 東京広報グループ | 03-5214-2112 |
| | 広報グループ | 06-6342-1381 |